

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	インターンシップC（短期）	
科目基礎情報							
開設学科	声優・演劇科		コース名	声優コース、俳優コース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位					授業形態	実習
教科書/教材	特になし						
担当教員情報							
担当教員	吉村智樹 村田鉄之 宮下明日香 佐々木彩			実務経験の有無・職種	有 制作、マネジメント		
学習目的							
映画、テレビ、舞台、イベント、ラジオ等、学外の出演を通して実践的な技術や知識仕事に対する姿勢を学び実際に現場で働くということを体験し、どのようなスキルが必要かイメージできるようになり 授業で学んだことをどういのか、自身に足りないところをどのように補完するか考えて行動する力を養う。 また、インターンシップからデビューにつなげることも意識できるようになる。							
到達目標							
得手不得手を認識し実際に現場に出ることで自分の適性を確認できるようになる。							
教育方法等							
授業概要	映画、テレビ、舞台、イベント、ラジオ等あらゆる声優や俳優が活動し得る媒体で出演する。 著名な演出家や監督作品やオーディションの競争率が高く難関を突破するなど興業的にニーズが高いステージなど出演する演目についてはその都度検討することを原則とする。						
	注意点						
短期の外部出演を『インターンシップC』にあたる。 タカラトミー玩具の声の収録やアニメの一度きりのアフレコ等、ごく短いものは単位を認定できるかその都度と期間と内容の検討が必要である。 授業時数の4分3以上出席しない者は評価対象とならない。							
評価方法	種別	割合	備 考				
	レポート	20%	出演に関わるレポート				
	面接	20%	自身の適性についてどの程度確認できたかどうか				
	実習先の評価	60%	作品評価やオーガナイザー評価を反映させる				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス			インターンシップへの理解を深める			
2回	実習先理解			インターン先の理解や要件理解を深める			
3回	エントリー検討			エントリーの可否について十分な分析をし検討をする			
4回	エントリーシートの作成			エントリーシートの作成を始める			
5回	エントリーシートの完成			エントリーシートの誤字脱字確認と印象付けが出来ているかの確認			
6回	オーディション準備①			募集要件にあった役作りやイメージを準備する			
7回	オーディション準備②			募集要件にあった役作りやイメージを準備し音声収録や第三者イメージの確認			
8回	オーディション			事前準備を十分に発揮しパフォーマンス			
9回	オーディション結果の反響と準備			オーディション結果を受けてパフォーマンスの反響と事前準備			
10回	収録事前準備①			台本の確認やイントネーションチェック、キャラクター確認をする			
11回	収録事前準備②			台本の確認やイントネーションチェック、キャラクター確認をし企業意図を把握する			
12回	収録事前準備③			インターン先イメージと準備イメージの摺合せ			
13回	収録①			作品イメージやキャラクターイメージを注意しながら作品収録に臨む			
14回	収録②			作品収録に対しリテイク等のリクエストに対応する			
15回	収録③			作品収録完成			